

平成22年8月1日発行

会員各位

協会だよりー212(8月号)

JCRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

<トピックス>

- 第207回月例会(見学会)は9月10日(金)実施で、宇宙航空研究開発機構・筑波宇宙センターの見学です。参加希望者は8月6日(金)まで申し込みください。
- 8月13日(金)～8月16日(月)は事務所全体の休業日です。
- 第22回協会ゴルフコンペ(10月5日(火)真名CC真名コース)のご案内をしています。申し込み期限は8月20日(金)です。初参加の方もお申込みください。



町田ダリア園にて、品種名称は“熱意”

- 一. 協会よりのお知らせ
【実施済事項】
- 二. 経済産業省関係
【予定事項】
- 三. 協会会員の変更事項お知らせ
担当者①(株)光正②新興化学工業(株)
- 四. 第一〇六回月例会(一泊研修会)が終了して
事務局より(八月度の予定)
- 五. 【雑字】発祥の地私学揺籃の地Ⅱ

1. 協会よりのお知らせ

【実施済事項】

- ① 協会だよりー211(7月号)をメール&郵便で送信(7/2)
- ② 平成22年度第一回調査・技術委員会
日時:7月7日(水)16:00~19:00
場所:日興リカ(株)会議室
議題:2010年度の編集方針、他
- ③ 平成22年度第二回運営委員会
日時:7月16日(金)15:30~17:00
場所:堺化学工業(株)会議室
議題:第206回月例会(一泊研修会)及び第207回月例会(見学会)の準備、
創立記念祝賀会の準備

- ④ 第206回月例会(一泊研修会)
日時:7月23日(金)~24日(土)
場所:日鉱金属株HMC工場・日鉱環境株、日鉱記念館(茨城県日立市)
宿泊:磯原シーサイドホテル
夏季研修:茨城パシフィックカントリー倶楽部

[予定事項]

- ① 平成22年度第三回運営委員会
日時:8月18日(水) 15:30~17:00
場所:堺化学工業株会議室
議題:第206回月例会(一泊研修会)反省及び第207回月例会(見学会)の準備、
創立記念祝賀会の準備

2. 経済産業省(METI)関係 (化学課よりのメール連絡)

- ・7月5日 指定薬物の追加について(パプコメ)
- ・7月12日 団体概要及び業況に関する調査について
- ・7月15日 平成23年度税制改正要望の受付について
- ・7月26日 RE:平成23年度税制改正要望の受付について

3. 協会会員の変更事項(担当者の交代)お知らせ(敬称略)

①株光正殿

前・柴田啓祐 ⇒ 新・糸賀剛一(平成22年7月12日付け)

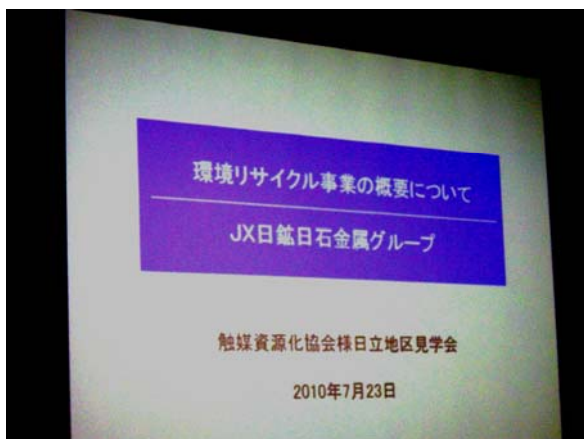
②新興化学工業株殿

前・泉谷英史 ⇒ 新・岩崎信男 取締役(平成22年10月1日付け)

岩崎さんは泉谷さんが担当されていた、運営委員会委員に引継ぎ就任されます。

4. 第206回月例会(一泊研修会)が終了して

当日の出発は常磐線の人身事故によりスタートが1時間遅れまた猛暑と、参加の皆様にご苦勞をお掛けしましたが7月23日(金)~24日(土)を利用しての、JX日鉱日石金属株HMC工場、日鉱環境株及び日鉱記念館の見学が無事終了いたしました。見学研修としては近年稀な参加者数45名(一泊:26名、日帰り:19名)になりました。非常に大人数の為バス乗車での見学になりましたが、JX日鉱日石金属株様にはお世話になりました。



HMC工場事務棟屋上より大煙突を望む



日鉦記念館前庭で参加の皆さん

5. 事務局より(8月度の予定)(○は出勤日です)

曜日	月	火	水	木	金	土
1週	2 ○	3 ○	4 ×	5 ×	6 ○	7 ×
2週	9 ×	10 ○	11 ×	12 ×	13 夏季休業	14 夏季休業
3週	16 夏季休業	17 ○	18 運営委員会	19 ×	20 ○	21 ×
4週	23 ×	24 ○	25 ×	26 ○	27 ×	28 ×
5週	30 ×	31 ○	9/1 ○	9/2 ×	9/3 ○	9/4 ×

事務局延べ出勤予定：10日(○；終日) 夏季休業は事務所全体の休業です。

6. 【雑学】発祥の地(私学揺籃の地Ⅱ.)

中央区明石町は明治初期外国人の居留地であったことから、欧米の技術・知識を伝授する多くの学校、伝習所の設立地となった。同区あかつき公園内に医学者シーボルトの胸像がある。シーボルトによる江戸蘭学の発祥之地また娘“いね”が産院を開いた地として中央区が設置したものである。



【女子学院】

1999年に翌年の2000年が創立130年になる記念として、創立の地に近い聖路加看護大学外の歩道脇に石碑が建てられた。同校は1870(明治3)年、A六番女学校に始まる、キリスト教主義の学校である。1920(大正9)年、高等科(旧制高校に相当)を東京女子大学に統合し、以後質の高い中等教育を目指した。現在は中高一貫(6年間)の進学校として地歩を築いた。現在の校舎は千代田区一番町22-10に所在する。



【明治大学】

有楽町数寄屋橋交差点近くの緑地帯に石碑が設立されている。



明治法律学校(現明治大学)は、明治一四年(1881)一月一七日に旧肥前島原藩主松平氏の上屋敷であったこの地に開校した。創立者の岸本辰雄、宮城浩蔵、矢代操の三人は、貢進生として鳥取藩、天童藩、鯖江藩を代表して大学南校に進学しつづいて明法寮でボアソナードにフランス法を学んだ。その後フランスに留学し、特に「権利自由、独立自治」の精神の普及を目指して本学を設立した。当時彼らはいずれも三〇歳に満たぬ白面の書生であった。

【文責：専務理事】